

# 進路だより NO. 2

広島県立西条特別支援学校

進路指導部

令和3年 6月11日

進路だよりでは、進路に関する情報やキャリア教育の取り組みについて紹介していきます。今回は、「広島県障害者職業能力開発校」と「大学入試入学者選抜」について情報提供します。

## 広島県障害者職業能力開発校について



### 障害者職業能力開発校とは

障害のある方々に、様々な職種についての知識や専門的な技術、技能を習得させるために、職業能力開発促進法に基づいて国が設置し、県が委託を受けて運営する職業能力開発施設です。

授業料は無料です。ただし、教科書・資格取得に係る受験料・作業服等の費用は自己負担です。公共職業安定所（ハローワーク）で職業訓練受講指示を受けて入校した方は、受講状況に応じて、雇用保険の延長給付や訓練手当の支給が受けられます。（広島県ホームページより）



### 募集する訓練科目（令和3年6月現在の情報）

訓練期間	訓練科目	訓練内容
2年	CAD技術科	汎用工作機械・NC機器の工作法を理解し、JIS製図に基づき機械装置の部品図・組立図を2次元3次元CADを用いて作製する。
	情報システム科	情報処理技術者としての就職を目的に、情報技術全般の知識習得や、情報システム開発におけるプログラミング・システム設計を行う。
	Webデザイン科	Webサイトの制作・更新を行う技術者を目指し、情報技術全般に関する基礎知識やWeb環境を利用したシステム開発技術を習得する。
1年	OA事務科	企業の各部門で求められる事務員を目指し、簿記・税務・社会保険・応接等の事務知識や、OA機器操作技術を習得する。
	OA事務科 (音声PCコース)	スクリーンリーダー等の視覚障害者用の就労支援機器・ソフトを活用したOA機器・PC操作を学び、事務関連職種への就職を目指す。
	事務実務科	PCの基本操作を中心に、基本的な事務の知識やビジネスマナーを習得し、一般事務としての就職を目指す。
	総合実務科	知的障害者の就業のため「物流」「流通」「生産」「調理」「事務」「環境」の6つの実習を行い、職業人としての自立を目指す。
6か月	総合実務科 (チャレンジコース)	発達障害者の就業のため「流通」「物流」「環境整備」等の技術を身に付け、職業人としての自立を目指す。

\*令和3年度のオープンスクールは、新型コロナウイルス感染症予防の観点から実施していない。見学は、随時受け付けている。

# 大学入試入学者選抜について

大学入試制度も、大きく様変わりしています。本校では、進学希望者に対する進路指導も行っています。ここでは一般的な入学者選抜の区分について、説明します。

## 1. 総合型選抜(AO)

その学校で学びたいという学習意欲や学校への適性、さらに個性や能力などを大学が求める学生像(アドミッションポリシー)に沿って評価する入試の方法です。

選考では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」の学力の3要素が評価され、知識・技能をベースに思考力・判断力・表現力を多角的・総合的に評価されます。



\*選考方法の例 ・調査書 エントリーシート 自己アピール 面接

## 2. 学校推薦型選抜

高校での実績や取り組みをもとに、受験生の個性や意欲を評価する入試の方法です。

### i) 教育連携指定校

大学が指定した高校の生徒だけに出願資格がある方式です。指定校制には現役生や専願に限られるという特徴があります。



\*選考方法の例 ・調査書 志望理由書 面接

### ii) 公募制

大学が求める出願条件を満たした場合、高等学校校長の推薦があれば出願できます。

\*選考方法の例 ・調査書 小論文 面接

## 3. 一般選抜

大学入試の形式で、特別選抜(総合型選抜、学校推薦型選抜、社会人、帰国子女などの各種選抜)を除いた入試形式のことです。

大学が独自に実施する入試のほか、大学入学共通テストを利用する場合があります。



## 4. 大学入学共通テスト利用選抜

「大学入学共通テスト(以下、共通テスト)」は各大学が独立行政法人「大学入試センター」と共同で実施する試験です。

国公立大学の一般選抜受験者は、原則共通テストを受験しなければなりません。

また、多くの私立大学でも共通テストの成績を利用する「共通テスト利用方式」を設定しています。



「Kei-Net」「進路ナビ」「四谷学院」資料より引用